



福岡市植物園において

令和8年3月に「エントランスガーデン」が誕生！

3月22日からFukuoka Flower Show 2026を開催します

福岡市では、2018年1月に一人一花運動をスタートし、市民・企業・行政が一体となって、「花による共創のまちづくり」を目指しています。

植物園は、一人一花運動の拠点施設として「一人一花運動を始めたくなるきっかけづくり」や「誰もが訪れたくなるワクワク感の向上」など機能強化に取り組んでおり、その一環として、昨年度からリニューアル工事に着手しています。

今年度は、バラや草花があふれる1年を通して楽しめるガーデンや誰もが訪れたくなるようなワクワク感のある花のスポットを整備し、令和8年3月に植物園に新しいエリアとしてエントランスガーデン※¹が誕生します。

この新しくなった植物園で「Fukuoka Flower Show 2026」※²を開催します。

※1 エントランスガーデンの概要

【面積】 約3,200㎡

【工期】 令和7年7月～令和8年3月

【植栽】 バラ（約300種 600株）、宿根草等（約100種 10,000株）

【施設】 緑と水盤のパーゴラ、バラのアーチ、デッキテラス、ガゼボなど

※2 Fukuoka Flower Show 2026

【日程】 令和8年3月22日（日曜日）～26日（木曜日）

【場所】 福岡市植物園

【内容】 ガーデンコンテスト、ベランダガーデン、物販・飲食出店など

※イベントの詳細については、決まり次第、順次発表してまいります。



【お問い合わせ先】

[植物園リニューアルに関すること]

福岡市住宅都市みどり局一人一花推進部

植物園 立場川、山口

TEL:092-522-3201 FAX:092-522-3275

[Fukuoka Flower Show 2026に関すること]

フラワーショー担当 三浦、牛房

TEL:092-707-1993 (内線2980) FAX:092-733-5590

【植物園エリア図】



エントランスガーデン拡大図



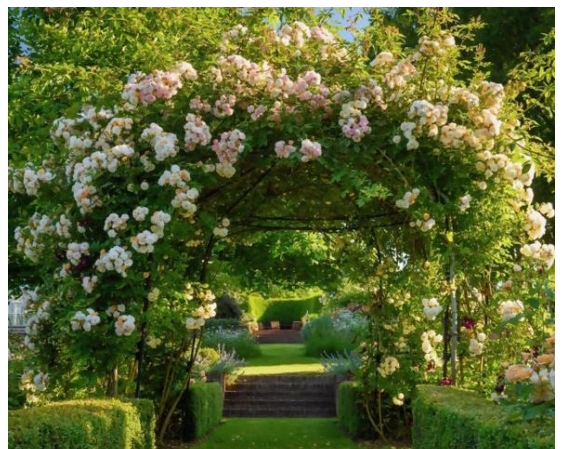
【エントランスガーデンイメージ図】



緑と水盤のパーゴラ「サーキュラーテラス」



バラと宿根草のガーデン



バラのアーチ